

行政事業レビューシート (環境省)

予算事業名	京都メカニズム運営等経費	事業開始年度	平成14年度	作成責任者		
担当部局庁	地球環境局	担当課室	地球温暖化対策課 市場メカニズム室	室長 戸田 英作		
会計区分	一般会計	上位政策	地球温暖化対策の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	地球温暖化対策の推進に関する法律第29条	関係する計画、 通知等	京都議定書目標達成計画 (平成20年3月28日[全部改定]閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	京都議定書遵守の基盤である国別登録簿を、適切に整備・運営管理する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	京都メカニズムの活用に必要な国別登録簿の運用・管理を継続的に行うとともに、気候変動に関する国際連合枠組条約事務局が主体となって作成された技術仕様の変更等へ適切に対応する。					
実施状況	国別登録簿について平成14年度末にプロトタイプ版を完成し、京都議定書の発効と同時に、一部機能について運用を開始。また、第一約束期間の開始と同時にシステムの本格運用を開始。平成21年度には利便性向上等のためのシステム改修も実施。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	74	68	165	96	
	執行額	74	49	145		
	執行率	100%	72%	88%		
	総事業費(執行ベース)	74	49	145		
自己点検	支出先・ 用途の把握 水準・ 状況	用途については、国別登録簿の継続的な保守・管理、利便性の向上のためのシステム改修。運用や改修に当たっては綿密に調整を行った上で決定している。				
	見直しの 余地	極めて専門的な知識等が必要なことから、平成14年度から現在の事業者と契約しているが、今後は、議定書の遵守に影響を与えない範囲で、競争的な契約方式への移行を検討。				
予算監視の 所見 効率化 チー						
補記						

環境省
145百万円

登録簿システム運用・管理業務等
【内容】
京都メカニズムの活用に必要な国別登録簿の運用・管理を継続的に行うとともに、気候変動に関する国際連合枠組条約事務局が主体となって作成された技術仕様の改善提案等を行う。

【随意契約／請負】

A. 株式会社
エヌ・ティ・ティ・データ
40百万円

【業務内容】
・仕様変更等に伴う技術使用の検討・策定
・登録簿システムの課題調査
・他システムとの連携可能性の調査
・ITL・登録簿管理者間の連絡・調整等
・セキュリティ対策の検討・実施
・登録簿システム運用・管理業務

【随意契約／請負】

B. 株式会社
エヌ・ティ・ティ・データ
87百万円

【業務内容】
・プログラムプロダクトバージョンアップ対応準備
・バージョンアップ調査のための試験環境の構築
・利便性向上・運用改善にむけた調査
・ネットワーク・セキュリティ診断受診
・電子申請連携基盤の構築
・利便性向上・運用改善への対応

【随意契約／請負】

C. 富士通株式会社
17百万円

【業務内容】
・電子申請データ情報転送機能構築等業務
・ネットワーク環境整備業務
・電子申請データ連携テスト業務

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。使途
 と費目の双方で
 実情が分かるよ
 うに記載)

A. 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	排出量取引等の登録簿システム 検討調査及び運用・管理	40			
計		40	計		0
B. 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	排出量取引等の登録簿システム 検討調査及び開発	87			
計		87	計		0
C. 富士通株式会社			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	環境省汎用受付等システムにお ける国別登録簿システムへの情 報転送機能構築	17			
計		17	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0